

心友会だより

第 3 8 9 号
(正月・2月合併号)

昭和44年6月1日創刊
平成19年1月1日発行
発行所及責任者
川崎市多摩区東生田4-13-17
電話番号 044-976-0708
郵便番号 214-0031
宗教法人出雲心友教会
編集兼発行人 佐藤武彦
毎月8日1回発行
1部150円 (送料共)
年間購読料1,800円

宗教法人 出雲心友教会 「35周年祭」を開催いたします



感謝

皆様、
明けて
おめでとうございます
平成十九年をこうして迎

えられた事を大神様に感謝
申し上げます。
世間には、『神様を信じ
ない』と言う方も結構いら

つしやいます。

しかし、そんな方でも初詣だけ行くとする方がほとんどだそうです。

西行法師の、「なにごとのおわしますかは知らねどもかたじけなさに涙こぼるる」程ではないにしても、大神様を前にした時の身の引きしまる感覚は、日本人ならではの思いです。

『神様を信じない』と言う人は、目に見えない物を否定する人だと言えます。昨年常識では考えられない様な事件や事故が、残念ながら多く起こってしまいました。

しかし、その様な状況でも私たちは何事もなく、こうして平穩無事に平成十九年を迎える事が出来たのです。

これは、当たり前前の事ではありません。一日一日を感謝して、祈

って生活していた結果なのかです。

暗いニュースが多い最近ですが、常に前を向いて、大神様のみ教えを守り、感謝と反省の日々を送りましょう。

さて、今年の四月八日には『設立・三十五周年祭』を開催する運びとなりました。

設立当時は、色々苦しい時期でもありましたが、全て大神様の御霊示に従って、事を運んでまいりました。

その度ごとに奇跡とも言える大きなお手振りをいただき今日に至りました。

本日に有難い事です。残念ながら人間は、目先の事しかわかりません。時として様々な現象にまどわされ、疑心暗鬼に陥ったりもしますが、大神様を信じ自分を信じて、無心になっ

て一歩一歩前進する事が、いかに大切かと言う事を改めて感じる次第です。

当時は、無から有を生ずる“と言う状態でしたから、本当に大神様のお力以外の何ものでもなかったのです。

今も根本的には何も変わりませんが、無我夢中だった当時と比べると多少心にもゆとりが出来た様に思えます。

昭和四十七年六月十四日に、宗教法人の認可がおりました。あれから三十五年が経過して、『三十五周年祭』を迎える事が出来ます。事は、大神様、そして信者の皆様方のご協力があったからに他なりません。本日に有難うございました。

四月八日には、一人でも多くの方のご出席を頂き、大神様に感謝の誠を捧げましょう。

この様な時代ですが、いやな事を忘れて、皆様方に明るい未来がやってくる事をお祈りしております。

今年も大神様に感謝して健康で頑張りましょう。

今年こそ

おだやかな平和を

祈りつつ

八十路の年の

初春を迎えて

大神様のお手振り



神楽坂支部長 会田茂行

新年あけまして
おめでとうございます
大神様のお手振りとは皆様
のお陰で旧年を無事に終え
新しき年を迎えることが出
来ましたこと、感謝の気持
ちで一杯でございます。

目出たい三十五周年の 新年を迎えて



新橋支部長 伊坂葉子

明けまして、おめでとう
ございます。
新玉の年をお健やかに、
心友教会の皆様方にはお迎
えの事と存じます。

新春所感



世田谷支部長 小林伊佐子

新年あけましておめでと
うございます。今年も無事
に新しい年を迎えることが

昨年は、めまぐるしい時
代の中で子供の世界でも、
いじめやそれが原因による
自殺、大人の世界では、う
つ病という「こころ」の病
が大きく取り上げられまし
た。
あまりにも時代が急速に
進み「こころ」の寄りどこ
ろを失ってしまったような
気がいたします。
私どもは、大神様よりご

縁を頂き日々「こころ」の
強さ、優しさを学ばせて頂
いております。
大神様のお手振りを頂き
ながら本年も皆様と一緒に
与えられたなりわいを心強
く精進して参りたいと存じ
ます。
皆様にとりまして良き一
年でありますことを心より
お祈りいたしまして、新年
の挨拶とさせていただきます。

大神様、御先祖様によっ
て日々生かされて、生きて
いる自分である事を感謝し
感謝の心で今年も生きてゆ
きたいと思えます。
今年、出雲心友教会設
立『三十五周年』という、
お目出たい節目の年を迎え
ました。
そして、細矢会長先生の
傘寿のお祝いと云う、お目

出たい年でもあります。
誠に慶賀にたえません。
会長先生に今年もお元氣
で、お過ごしいただき、ご
指導いただけますようお願い
い申し上げます。
教会の益々の発展と信者
の皆様方の健康、ご発展を
心からお祈り申し上げ、新
年の挨拶とさせていただきます。

出来まして、大変うれしく
感謝の気持ちでいっぱい
でございます。
昨年、諸外国で自然災
害やテロなどが多く起って
おります。又、国内でも竜
巻などの自然災害で一瞬の
内に多くの方が、犠牲にな

られたり、昔では考えられ
なかつたような心が痛む事
件が多くございました。
昔はこんなではなかつた
何故なのだろうかと思わず
にはいられません。
家庭の教育、学校の教育、
改めて教育の大切さを実感

謹 賀 新 年

謹 賀 新 年

大自然の恵みを活かして住まう 省エネ 活性化住宅
太陽で24時間床暖房 ハイブリッド ソーラーハウス

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りの
ヒートショックを防止、上下温度差のない大空間 (全館床暖房) エネルギー削減
など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリ
などの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。
下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員
My Hands 有限会社白幡工務店

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10
TEL045-401-0549 FAX045-401-2085
E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp
代表取締役 金子文雄

楽しい出逢いが待っています。

双眼鏡で愛らしい小鳥たちと出逢う。 天体望遠鏡。 顕微鏡で自然の不思議な世界を覗く。

TELESCOPES-BINOCULARS-MICROSCOPES-MAGNIFIERS-COMASSES

株式会社ビクセン 〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
TEL : (042) 944-4000 (代)
FAX : (042) 944-4045

双眼鏡・天体望遠鏡・顕微鏡はビクセン
http://www.vixen.co.jp

謹 賀 新 年

謹 賀 新 年

謹 賀 新 年

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。
都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の
展示会にご案内いたします

和服のぎんお

練馬区関町北1-15-11
TEL 03-3928-5298
八雲支部 渡邊

江戸前上種 本まぐろ

銀寿司

営業時間 昼 12:00~1:30 火曜休み
夜 5:00~9:00

東京都墨田区京島3-18-19
TEL 03(3611)8322
永代支部 長谷川

下町にお出かけの際は、是非お立ち寄り下さい。

正一位中子稲荷
いなり茶屋

~法事会席3,500円より承っております~
水曜日定休
営業時間 午前11時~午後3時
午後6時~午後10時

群馬県北群馬郡伊香保町509-3
天田 信良・典子
TEL.0279-72-4465

いたします。

神様より授かった尊い命です。一生に一度しかない”今“を大切にして過ごしたいと思います。

新年を迎えて毎年思うことですが、生かされていること、感謝いたしますと共に

大神様に感謝して

鹿兒島支部長 下池廣實



新年明けましておめでとうございます。

昨年は鹿兒島支部感謝祭にご多忙な中を細矢会長はじめ東京本部会員の皆様にも遠路ご出席頂き、又いろいろご指導頂きながら開催出来ましたことを大変感謝致しております。

神々の怒り

金沢支部長 小林眞利代



新年明けまして、おめでとうございます。皆様、今年もどうぞ宜しくお願い致します。

に平穩無事に過ぎさせていただいていることが如何に幸せなことだということを深く感じます。

今年の四月八日は、心友教会三十五周年祭が催されます。多くの方のご出席で盛大な祝賀会になりますよ

鹿兒島支部としましても

心新たな気持ちで精進して参りたいと思っております。

今日の世相を思う時、連日のようにいじめや虐待、殺人、談合などに関する事件が数多く発生しています。又、長いデフレから脱却し戦後最長の景気拡大が続いていると言われる現在、一方では益々貧富の拡大が叫ばれています。そうした諸々の積み重ねが今日

『カミ!』古代人は、不思議な「カミ」を『カミ』という言葉で表現し、その「カミ」への感謝や願いを祭祀という形にしました。

『カミ』は、『火水』という字から現在の字になりました。大地、水、太陽(特に

うかげながら念じておりま

す。 会長先生、神殿の諸先生方、又世田谷支部の皆様、本年もどうぞよろしくお願



い申し上げます。

の世相を暗くしているように思えます。 私達は縁あって大国主大神様を祭祀して以来、今日まで心身ともに充実した生活を通じて頂いており、又家族共々健康にも恵まれ大国様に感謝しております。今年も更に良い年でありますように願っております。本年もよろしくお願



「水」は、靈性そのもので

す。身の汚れ、心の汚れを水の「氣」で清めて頂けま

謹賀新年

人間ドック

疾病の早期発見・早期治療から予防そして健康生活のアドバイスまで!!

1日ドック・1泊2日ドック

◆資料無料送呈◆

医療法人社団 同友会

理事長 高谷 雅史
東京都文京区西片1-15-10
TEL.03-3816-5840

謹賀新年



油のことなら何でもご相談下さい。
食用油脂・食品・調味料
石油製品・化学製品

カネタ株式会社

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号
〒111 TEL.03-3861-1311 (代)
営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡
<http://www.abura-ya.com/>
<http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html>

謹賀新年

日立チェーンストール
ソニー製品取扱店

東京電力認定優秀電気工事店

榊原電機株式会社

中野区沼袋1-2-12
☎03-3387-6351(代)

謹賀新年



ご商談、ご宴会、
各種会合に
ご利用下さい。

生 翁 庵

新宿区神楽坂1-10
☎03(3260)2715

謹賀新年

鳥と卵のご用命は当店へ



宮川食鳥鶏卵株式会社

東京都中央区築地1-4-7
電話 03(3541)0164・0177・0370
FAX 03(3541)0164

謹賀新年

ボリューム満点 “おいしいラーメンの店”

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

らーめんはうす

川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

山や森で育った「木」で家を作り、大地に育くまれた野菜を食べ、川や井戸の水を飲み、海に生きる魚を食べることで、人間は、自らの肉体に神の力を宿しています。

「太陽」は、明るく照らして熱を与えて下さっています。「月」は、暗い夜を照らして下さっています。神は、山を生かし、海を生かし、その中で生きるものを生かし、人間も動物も

節分祭(追儺式)

太陰暦では、一年は立春から大寒までの、二十四節気に分けられておりました。そして、それぞれの節の前日を節分というので、もともとは年に二十四回もあったわけですね。

その中でも、冬と春の分かれ目である立春は、お正月と接近している所から、特別重要な節気と考えられていました。

現在の節分は立春の前夜または、当日に行なう悪疫退散、招福の行事です。節分とは、言うまでもな

植物も虫も鳥も一切の生命を生かし、育てて下さっています。

まず、感謝の心を持って「神」を拝むべきです。しかし、人間は神の存在を忘れ、神への感謝の心を失っています。

だからこそ、勝手に自然界を汚す人間達、神の存在を忘れた人間達に神は怒りを覚えられ、自然の猛威を通して制裁していらつしやいます。

く立春の前日であると同時に大寒の末日で、冬の節が終わって春の節に移る時期です。

神社の行事としては、室町時代中期より盛んになった様です。

また、鎌倉時代の末までは、宮中の追儺行事(おにやらい・なやらい、とも言)う。節分に行う悪疫邪気祓(行事)は、十二月三十一日、つまり大晦日に行われていたと言っています。

日本の追儺は、悪気邪霊を祓う中国の唐代の行事を輸入したもの(讒言によって泪羅の淵に身を投げて死

「神」は「産み出す力」よりも「壊す力」を現在、特に示されています。

人が「霊止」だと気づき、己の中の神の魂に気づく時、全ての生命が神の愛によって生かされていると気づく時、人は変わる!又、世は変わる!と示されています。

私達信者は、特に神様の意に沿い、神の怒りに触れぬ様、示された道を歩むべきだと思えます。

んだ中国・楚の憂国の志士、屈原が大魚となり、災いをもたらしたので、節分の日になまきを投げて怒りをし

ずめたという中国の故事に由来したもの)で、豆を打って鬼を追うことは、室町時代ぐらいから行なわれていた様です。

日本では、疫病や陰気、災害などを鬼に見立てて、桃の弓、葦の矢で追い払うものでした。

これが豆に変わった理由として、こんな逸話が残っています。昔、鞍馬の山奥に邪悪な鬼が住んでいました。

謹 賀 新 年

謹 賀 新 年

心友会コーナー

●心友会だより布教キャンペーン
心友会だよりを年間千八百円(一部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。
(こちらから直接郵送も可能です。郵送先をお知らせください。)

●会長先生のご著書がございます
会長先生のご著書、「日本の心 神道入門」(再版)、「霊のめぐみ 霊のさわり」、「神霊の奇跡」、「神のこころ・霊のめぐみ」、全て、未広会にて販売しております。

在庫に限りがございますので、お早めにお求め下さい。

ご不明な点等、ございましたら
〇四四(九七六)〇七〇八 佐藤まで

未広会コーナー

旧年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
本年も相変らずご愛顧の程、よろしくお願ひ申し上げます。

2007年
オリジナルカレンダー見本

12	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	31

宗教法人 出雲心友教会
TEL: 04-66-0909 FAX: 04-66-0907
〒108-0072 東京都港区白金1-25-20
TEL: 03-3444-7111(代) Fax: 03-3442-5775
E-mail: mails@preseez.co.jp
Homepage: http://www.preseez.com

謹 賀 新 年



発想をアクティブート。
伝える情報を伝える情報に。
マルチカルチュラル時代の
コミュニケーションサービスを
展開しています。

株式会社 プレシーズ
〒108-0072 東京都港区白金1-25-20
Tel: 03-3444-7111(代) Fax: 03-3442-5775
E-mail: mails@preseez.co.jp
Homepage: http://www.preseez.com

定価900円にて
絶賛発売中!!

あるとき毘沙門天が現れて、三石三斗の豆で鬼の目を打てと教えてくれたそうです。

鬼の目を打つので魔目、豆は魔滅にも通じるからとも言われています。

一般の御家庭での豆まきは節分の夜、(八時から十時頃と言われるが、早い分には構わない。)行なうのが普通です。

はじめは玄関、そして各部屋・台所・風呂場へ……。

戸や窓は全て開けて、まづは外に向かつて「鬼は外、鬼は外」、そして内に向かつて「福は内、福は内」と言いながら豆をまいてゆきま

す。それが終わったら、鬼を締め出し、福を逃がさない様、すぐに戸を閉めます。

この後、年の数だけ豆を食べるのですが、厄年に当たる人は、一つ多く食べて早く厄が終わる様に願うとも伝えられています。

豆を食べるのは「まめになる」と、ひっかけた事によります。

また、節分には、柊ひいらぎの小枝にイワシの頭を刺したも

のを戸口に飾る風習もある様です。

これは、柊の刺とイワシの悪臭が鬼を退散させると信じられていた為です。

節分というと、やはり豆まきが思い浮かびます。

この事により近頃、有名な神社やお寺で行なわれている節分は、有名な方々による豆まきのセレモニーだけが、重要視されがちですが、(神社やお寺の宣伝になる為) 本来の節分は、大神様から平等に頂いた十二年に一度の干支の年をチャ

ンスの年にする為、年男年女の方が厄祓いに神社やお寺を訪れて、豆をまくのです。出雲心友教会でも毎年年男年女の方をはじめ多くの方々が節分祭に参列され、今年一年の無病息災を祈念しております。

また、直会では、荘厳な御祭風景とは一転して、終始なごやかなムードに包まれます。

尚、年男年女(亥年)の方で、当日おみえになれない方は、節分以降なるべく早く御伺いに仕えさせて頂いております厄除祈願のお

祓いをお受け下さい。

尚、その際は必ず本人がご予約の上、おまいり下さい。(どうしても本人がおみえになれない場合は、毎月一回、代理の方が厄年の方の清祓をお受け下さい。)

平成19年 本命の厄除祈願(干支) 亥

12歳	H 0 7 年 2/3 - H 0 8 年 2/2	60歳	S 2 2 年 2/3 - S 2 3 年 2/2
24歳	S 5 8 年 2/3 - S 5 9 年 2/2	72歳	S 1 0 年 2/3 - S 1 1 年 2/2
36歳	S 4 6 年 2/3 - S 4 7 年 2/2	84歳	T 1 2 年 2/3 - T 1 3 年 2/2
48歳	S 3 4 年 2/3 - S 3 5 年 2/2	96歳	M 4 4 年 2/3 - M 4 5 年 2/2

広告募集

会社、店舗などの宣伝に最適。費用、応相談。〇四四一九七六〇七〇八佐藤まで

ひな祭り

年々豪華になる一方のおひな様ですが、元々は子供に降りかかる災いを祓うための形代かたしろでした。

日本において、三月三日のひな祭りは、女の子の幸せと美しい成長を願うお祝いとして知られています。が、元は、五節句の一つ「上巳じょうしの節句」あるいは「桃の節句」でした。

古く中国では、三月最初の巳みの日は邪気・不浄・穢れが襲う忌み日とされ、川

で禊ぎをし身を清めました。

これが日本に伝わり、巳の日の厄祓いの行事となりました。紙や土で人形を作

って身体の穢れを移し、供え物をしたあと川や海に流す風習で、今日も鳥取などに「流し雛」として残っています。この素朴な人形が次第に手の込んだひな人形となり、中世、上流階級の子女の遊びと結びついて、ひな祭りになりました。

内裏雛や調度品が登場したのは江戸時代になってか

らですが、「桃の節句」が厄を祓う日で、おひな様は祓えの形代である事に変わりはありませんでした。

ひな人形は、一週間から二週間前には箱から出されて飾られ、翌日には早々と片づけられる事で、子供に降りかかる災い、病氣、罪を祓うと同時に健康を祈願したのです。ですから、ひな祭りにおひな様を飾らな

かったり、いつまでも出しておく事が、いかに縁起の悪い事とされたかが、良くわかります。

出雲大社

世田谷支部 林 幹子

神在りのおねりの道端みちばの家主いえぬしら門に静もり神迎えせる
神迎えの笛や太鼓の先達は静かに進む大社の道
神迎えの祭事に集う観光バス稲佐の浜の高きほむら炎に
稲佐の浜の波間に向かい拝す人ら八百萬の神海に迎える
稲佐の浜の暗き歩道に人あふれ笛や太鼓の長き行列
出雲大社の神迎えする神楽殿かみくらの心根あふるる人ら
神在餅かみまいただくわれに幸あらん信じる心に顔はほころぶ
夫も子も幸あれかしと願うわれ欲深き心に神は笑みいん

みたまま祭だより

十二月
青木家 山田家 渡邊家

郡司家 福島家 染野家
谷川家 鈴木家 中村家
長谷川家 大久保家
加藤家 熊野家 井田家

伊坂家 上島家
以上の家々の御供養を御奉仕申し上げます。

心友会ホームページのお知らせ

メールをお持ちの方は、アドレスの登録を行いたと思いますので、下記の心友会のメールアドレスに件名「登録」にて住所・氏名・電話番号を送信お願い申し上げます。心友会のURLは www.shinyukai.or.jp izumo@shinyukai.or.jp です。また、ホームページ等へのご意見ご感想もお送り下さい。

お知らせ

出雲心友教会も、IP電話に加入致しました。電話番号は、050-3386-2284です。尚、IP電話同志は、通話料が、一切かからないそうです。(無料です) IP電話に加入されている方は、電話番号をお知らせ下さい。(登録して下さい) ※今までの044-976-0708でも通話出来ます。

御伺日の予約について

☆3の日 (3日・13日・23日)
9:30~11:30 (午前の部)
13:00~15:30 (午後の部)
☆8の日 (8日・18日・28日)
9:30~11:30 (午前の部のみ)
午後1時より月並祭 (時間厳守)
※ご予約は、当日の午前10時までにお電話下さい。
お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。
044-976-0708

原稿募集中

編集部では、皆様からの原稿をお待ちしています。行事に参列された感想文、不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、その他、御意見・御感想など、どんな小さな事でも結構です。また、詩や短歌、俳句などもお送り下さい。皆様からのお便りを心よ

りお待ちしております。皆様の力で、心友会だよりの紙面を楽しく、内容を豊富にしてゆきましょう。是非、御協力下さい。

○台東区竜泉にお住まいの三宅時子様、浦田茂朗様のお導き

お知らせ

新しく会員になられた方をご紹介致します。

尚、本殿の御伺日は一月八日(月)からです。(二月三日の御伺いはございません。)

※一月一日(月)から三日(水)までは、南箱根分教会でも同様に祭事を仕えさせていただきますので、是非

非おまいり下さい。ただし、三日(水)の閉扉祭は、午前十一時です。

次号三九〇号は、三月八日に発行致します。(正月号は二月号との合併号の為に二月はお休みします。)

お知らせ

尚、本殿の御伺日は一月八日(月)からです。

二月はお休みします。

一月〜三月の行事予定

一月
三日(水) 閉扉祭 午後五時
四日(木) みたまま祭
五日(金) みたまま祭
七日(日) 新年祭 正午

二月
八日(月) 成人式 正午
二十一日(日) 年祭 正午
二十一日(日) 総代会 四時

三月
十一日(日) 年祭 正午
十一日(日) 総代会 四時
十一日(日) 総代会 正午
十一日(日) 総代会 四時
二十一日(水) 春季 二時
二十一日(水) 祖霊大祭

年祭(感謝祭)

一月十一日(日)〜二月十一日(日) 正午
その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げる御祭です。月並祭と同様、こ

の年祭も自分の御利益ではなく、純粹に感謝の気持ちで大神様に御奉告申し上げる機会でもあります。出欠は往復ハガキにて確認させて頂きまますので、必ず御返送下さい。また、祀られた月に都合

がつかず、今月出席を希望される方は、必ず人数をご連絡下さいませ。(直会の人数確認の為) 尚、御神体と清掛をお忘れなくお持ち下さい。

みたまま祭(祖霊社)

二月四日(日)〜三月四日(日) 正午
毎月二日間にわたり御奉仕させて頂いております。二日間共予約制となりますので、お申し込の際必ず、御供養ご希望のみたま様の

生前のお名前、亡くなられた年月日、享年、続柄をお知らせ下さい。尚、原則と致しまして、各月(その月)に命日を迎えられる方々の御供養をさせて頂きまますので御了承下さいませ。(月命日の方を

優先させて頂きまます。) 申込み順です。お早めにご連絡下さい。また、神徒の方は、みたましろをお忘れなくお持ち下さいませ。

編集後記

☆明けましておめでとうございませぬ。
☆平成十九年の幕開けとなりました。
☆今年の四月八日には、宗

教法人の認可が出てから『二十五周年』の記念パーティーが、東京・新宿の京王プラザホテルにて開催されます。☆大神様に感謝して、一人でも多くの方々が出席さ

れます事を願ってやみませぬ。
☆さて、今年には十二支の最後の亥年です。☆亥の様に前進あるのみと言う気持ちで、今年も頑張ります。

